

消化器内科2013

Pub.	Language	Authors	Title	Journal	Year	Volume	Pages
原著論文	英語	Tsushima Takahiro, Hironaka Shuichi, Boku Narikazu, Machida Nozomu, Yamazaki Kentaro, Yasui Hirofumi, Fukutomi Akira, Todaka Akiko, Taniguchi Hiroya, Onozawa Yusuke, Taku Keisei	Comparison of safety and efficacy of S-1 monotherapy and S-1 plus cisplatin therapy in elderly patients with advanced gastric cancer(高齢の進行性胃癌患者におけるS-1単剤療法とS-1+シスプラチン療法の安全性と有効性の比較)	International Journal of Clinical Oncology	2013	18(1)	10-16
原著論文	英語	Machida Nozomu, Yoshizaki Kouji, Boku Narikazu, Yamazaki Kentaro, Onozawa Yusuke, Fukutomi Akira, Yasui Hirofumi, Taku Keisei	Feasibility of mFOLFOX6 as the adjuvant treatment after curative resection of metastases from colorectal cancer in Japanese patients(日本人患者における大腸癌からの転移巣の治癒的切除後の補助療法としてのmFOLFOX6の実行可能性について)	International Journal of Clinical Oncology	2013	18(2)	279-284
解説	日本語	對馬 隆浩	珍しいが知っておきたい疾患File 生理検査編(File 7) 腹膜偽粘液腫	Medical Technology	2013	41(2)	221-224
解説/特集	日本語	原口 大, 山崎 健太郎	【チロシンキナーゼ阻害研究の動向】チロシンキナーゼ阻害剤を含む消化器がん治療	がん分子標的治療	2013	11(1)	22-28
解説/特集	日本語	木藤 陽介, 山崎 健太郎	【治療に伴う看護特集 分子標的薬の特徴と看護2013年版】EGFRとEGFR阻害薬のはたらき	プロフェッショナルがんナーシング	2013	3(5)	476-477
解説/特集	日本語	木藤 陽介, 山崎 健太郎	【治療に伴う看護特集 分子標的薬の特徴と看護2013年版】EGFRを標的とする抗体薬	プロフェッショナルがんナーシング	2013	3(5)	478-480

消化器内科2013

Pub.	Language	Authors	Title	Journal	Year	Volume	Pages
解説	日本語	彦坂 ともみ, 山崎 健太郎	Lower G.I./Colon and Rectum Cancer大腸癌 KRAS野生型切除不能進行・再発大腸癌初回治療例に対する分子標的治療	癌と化学療法	2013	40(11)	1456-1458
解説/特集	日本語	對馬 隆浩	【日常遭遇する希少がん腫の薬物療法】小腸がん	腫瘍内科	2013	11(2)	179-185
解説/特集	日本語	濱内 諭, 山崎 健太郎	【消化管がんの新しい試み】大腸がんに対する開発中の新規抗がん剤・分子標的治療薬	腫瘍内科	2013	11(5)	568-576
解説/特集	日本語	福富 晃	【膵がん治療の新たな展開】膵がんに対する分子標的薬の開発	腫瘍内科	2013	12(3)	298-308
解説/特集	日本語	横田 知哉	【セツキシマブのすべて】バイオマーカーとの関連	頭頸部癌Frontier	2013	1(1)	36-42
Q&A	日本語	町田 望	Stage II直腸がんMiles手術施行。術後UFT+PSKを1年間。その後右肺転移と局所再発。次の対応は?	臨床腫瘍プラクティス	2013	9(2)	205
Q&A	日本語	戸高 明子, 福富 晃, 亀井 敬子	研修医からの質問Q&A 近接臓器に浸潤した膵体尾部の巨大腫瘍に対する化学療法のレジメンは?	臨床腫瘍プラクティス	2013	9(3)	338
解説/特集	日本語	福富 晃	【消化器癌化学療法-新たなエビデンスを求めて】膵癌周術期補助療法の現状と新展開	臨床消化器内科	2013	28(3)	297-307